

活動に必要な「お金」を得るために 知っておくべき **3**つのポイント



- ▶ 市民活動を支える財源にはどんなものがあるの？
- ▶ 補助金や助成金を得ようとする時、押さえておきたい大切なこと。
- ▶ 活動の目的と目標を見つめ直そう！



日時

2017年 **12** 月 **9** 日 (土)
14:00~16:00

場所

ちがさき市民活動
サポートセンター

費用

500円 (資料代)

講師

とうじゅ やすまさ

東樹 康雅 氏

認定NPO法人

藤沢市民活動推進機構 育成支援マネージャー

定員

20名

対象：市民活動団体

※手話・要約通訳は、11月24日(金)・託児は、12月1日(金)までにお申込ください。
(託児：生後6か月～3歳/先着5名まで)

<お申込・問合せ> ちがさき市民活動サポートセンター (茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7)
TEL&FAX 0467-88-7546 E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp
URL <http://sapocen.net>

主催：認定NPO法人NPOサポートちがさき (茅ヶ崎市民活動サポートセンター指定管理者)

▼お申込はコチラ▼



講座内容

市民活動団体が組織として継続して活動するためには、事業に係る費用や運営のための管理費など様々な経費が必要になります。「自己資金はゼロでもOK?」「会費は必要なの?」「助成金は申請すればもらえるの?」「助成期間が終了したらどうやってお金を得るの?」「社会的に意義のある活動なのだから寄付が沢山集まるはず…!」この講座では、活動に必要な「お金」をどのように獲得するのか、資金調達の全体像を把握し、自分たちがこれから取り組むべき課題の洗い出しと解決ポイントを学びます。

講師紹介

とうじゅ やすまさ

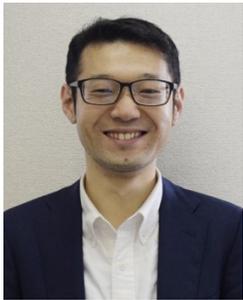
東樹 康雅 氏

認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 育成支援マネージャー

かながわ県民活動サポートセンター ボランティア活動相談窓口 相談員 (NPO会計担当)

学生時代にNGOの会計部リーダーとして組織運営に携わる。卒業後は、調布市や横浜市などの市民活動支援センターにてNPO支援に従事し、2016年4月より現職。

主にNPO・ボランティア等の相談や若者向けNPOインターンシップ等の市民活動を担う人材育成を行う。その他、6つのNPO法人の監事を担う。また、2013年より助成金の審査員などを務めている。



今後のNPO活動の棚卸し講座予告

II 団体の広報について

▶2018年1月27日(土)

▶時間:14:00~17:00

▶講師:大工原潤氏

(認定NPO法人さいたまNPOセンター理事)

▶内容:チラシデザインとキャッチコピーのコツ



III 情報セキュリティ対策について

▶2018年2月10日(土)

▶時間:14:00~16:00

▶講師:会田和弘氏

(認定NPO法人イーパーツ常務理事・事務局長)

▶内容:NPOと情報セキュリティについて



※詳細は、決まり次第、サポセンHP・チラシで告知※

▽▽ お申込はコチラ。お電話・FAX・メール・HP申込フォーム (ちがさきサポセンで検索) にて ▽▽

<NPO講座> 2017/12/9(土) 活動に必要な「お金」を得るために、知っておくべき3つのポイント

ふりがな お名前		所属団体	
ご住所 (町名まで)			
TEL		FAX	
E-mail			
活動に必要な「お金」のことで知りたいことや悩みごとをご記入ください。(※必須)			
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約通訳 ※ご希望の方は、 11月24日(金) までにお申込ください。			
<input type="checkbox"/> 託児(生後6か月~3歳/先着5名まで) ※ご希望の方は、 12月1日(金) までにお申込ください。			

【個人情報の利用目的について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。

▶お申込・問合せ:ちがさき市民活動サポートセンター

TEL&FAX 0467-88-7546、E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp